

狭山市立入曽公民館更新事業地元検討委員会検討結果報告書

1 確認された事項

(1) 施設の位置

- ・ 入間中学校跡地を東西に分割した西側部分を活用
- ・ 敷地面積 5, 0 0 0 m²程度
- ・ 接続道路 8 mに拡幅することを想定とした施設位置

(2) 施設の規模

- ・ 2階建て（高さ 1 0 m以下）、延べ床面積 1, 8 0 0 m²程度
- ・ 一部屋の面積 2 0 0 m²未満

(3) 施設の基本的な考え方

- ① 今後予想される大地震や台風水害等の災害時における地域住民の一時的な避難所としての機能を備えた施設（基礎を高くする）
- ② 多くの世代が集える入曽地域住民の交流拠点となる施設
- ③ 地域の子供たちが気軽に立ち寄ることができる施設
- ④ 埼玉県福祉のまちづくり条例に基づきバリアフリー化を図り、高齢者や障害者に配慮した施設

2 施設等の内容や機能について出された意見

(1) 施設の内容や機能

- ・ 大ホール：天井高を確保し軽スポーツに対応、舞台及び可動椅子を設置
- ・ 小ホール：研修や会議のほか、舞踊等の活動に対応
- ・ 研修室及び会議室：地域コミュニティ活動や生涯学習活動等に対応
- ・ 和室：日本の伝統文化活動に対応
- ・ 音楽室：音楽活動に対応、遮音機能、視聴覚室としても利用可
- ・ 調理実習室：災害時の炊き出しに対応、プロパンガスを設置
- ・ 工芸室：美術活動に対応
- ・ 会議室：自治会活動等に対応
- ・ プレイルーム：子育てサークル活動に対応、授乳室・親子トイレを設置
- ・ ホールに付随する舞台袖・楽屋（控室）：演奏や演劇等に対応
- ・ メモリアルスペース：旧入間小学校、旧入間中学校の記念の品物を展示
- ・ 図書スペース：読書活動に対応

- ・廊下及び交流スペース：作品の展示（ピクチャーレールを設置）
- ・多目的トイレ：オストメイト対応
- ・施設の木質化

(2) その他付属施設

- ・駐車場（障害者用を含む）、自転車駐車場
- ・環境配慮設備：太陽光発電設備（蓄電池付き）、雨水再利用設備
- ・防災倉庫（別棟）
- ・陶芸窯（別棟）
- ・プレイルームに隣接した広場の設置
- ・緊急貯水槽（災害時の飲料水として確保）
- ・防犯カメラ、屋外照明の設置

3 狭山市立入曽公民館更新事業地元検討委員会委員名簿

区分	氏名	役職等	備考
地域住民の代表者	関口武男	入曽地区自治会連合会会長	委員長
	土器菌進	入曽地区自治会連合会副会長	
	林勇	入曽地区自治会連合会副会長	
	寺本隆夫	入曽第五区自治会長	
	平岡良保	入曽第九区自治会長	
公民館関係の代表者	新井美智代	公民館運営審議会委員	
	齋藤昭子	社会教育委員	
	田口孝志	入曽公民館事業運営委員	
	片桐伸夫	狭山市文化団体連合会顧問	
	高梨貞夫	入曽公民館事業協力者	
知識経験を有する者	五藤正巳	社会福祉協議会入曽支部長	副委員長
	杉本健一	元入曽地区学校統廃合検討協議会会長	
	小野田淑子	入曽地区中学校統廃合検討協議会委員	
	須田義保	入曽地区中学校統廃合検討協議会委員	
	栗原浩	元山王中学校 PTA 会長	

※役職等は平成27年1月設置現在

4 委員会開催状況

- (1) 第1回 平成27年1月22日
 - ・検討委員会について
 - ・入曽公民館更新事業について

- (2) 先進地視察 平成28年2月2日
 - ・大東市民センター（川越市）を視察

- (3) 第2回 平成28年2月12日
 - ・更新事業用地について
 - ・新たな入曽公民館の機能等について

- (4) 第3回 平成28年5月26日
 - ・新たな入曽公民館の機能等について

- (5) 第4回 平成28年10月21日
 - ・基本方針について
 - ・平面イメージ図について

- (6) 第5回 平成29年2月9日
 - ・地元検討委員会における検討内容について
 - ・地域交流施設（仮称）としての入曽公民館の更新について

- (7) 第6回 平成29年3月15日
 - ・地元検討委員会検討結果報告書について